

平成 17 年 度 予 算 の 概 要 （ 7 月 ～ 3 月 ）

第 1 . 予算の規模	1
第 2 . 一般会計予算の概要	2
第 3 . 主要事業一覧表	6
第 4 . 特別会計予算の概要	
(1)国民健康保険事業会計（事業勘定）	1 0
(2)国民健康保険事業会計（施設勘定）	1 2
(3)老人保健会計	1 4
(4)介護保険事業会計	1 6
(5)下水道事業会計	1 8
(6)農業集落排水事業会計	2 0
第 5 . 企業会計予算の概要	
(1)水道事業会計	2 2
(2)病院事業会計	2 4
(3)国民宿舎事業会計	2 8

予 算 の 規 模

(単位:千円)

区 分		平成17年度 (7月～3月)		
		歳 入	歳 出	差 引
普通会計	一 般 会 計	19,390,000	19,390,000	0
	小 計	19,390,000	19,390,000	0
特別会計	国民健康保険事業 (事業勘定)	5,924,000	5,924,000	0
	国民健康保険事業 (施設勘定)	52,300	52,300	0
	老 人 保 健	3,831,800	3,831,800	0
	介 護 保 険 事 業	2,700,624	2,700,624	0
	下 水 道 事 業	640,077	640,077	0
	農業集落排水事業	42,769	42,769	0
	小 計	13,191,570	13,191,570	0
企業会計	水 道 事 業	(収入) 1,379,897	(収出) 1,411,595	△ 31,698
		(資入) 69,440	(資出) 502,998	△ 433,558
	小 計	1,449,337	1,914,593	△ 465,256
	病 院 事 業	(収入) 21,601,742	(収出) 21,559,976	41,766
		(資入) 803,675	(資出) 3,851,273	△ 3,047,598
	小 計	22,405,417	25,411,249	△ 3,005,832
	国 民 宿 舎 事 業	(収入) 185,710	(収出) 167,925	17,785
		(資入) 0	(資出) 25,155	△ 25,155
	小 計	185,710	193,080	△ 7,370
	企 業 会 計 合 計	24,040,464	27,518,922	△ 3,478,458
合 計		56,622,034	60,100,492	△ 3,478,458

※ 企業会計欄における(収入)は収益的収入、(収出)は収益的支出である。

(資入)は資本的収入、(資出)は資本的支出である。

平成17年度 旭市一般会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		19,390,000千円
うち合併関連経費	歳入	1,462,303千円
	歳出	842,786千円
うち補正要因分	歳入	72,767千円
	歳出	692,284千円

2. 歳入

歳入は、交付決定額または、旧市町の通年予算見込額から4月～6月の収入済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費及び補正要因分を併せ編成した。

- (1) 市税は、3,678,136千円を計上した。
- (2) 地方譲与税は、548,776千円を計上し、うち所得譲与税は、交付決定額の250,294千円を計上した。
- (3) 地方特例交付金は、交付決定額の113,172千円を計上した。
- (4) 地方交付税は、4,432,211千円を計上し、普通交付税は、交付決定額の3,286,211千円を計上した。特別交付税は、旧市町の通年予算見込額に、合併に伴う国の財政措置分を加えた1,146,000千円を計上した。
- (5) 分担金及び負担金は、580,673千円を計上した。うち合併関連経費は、保育所運営費負担金の減を見込んだ。
- (6) 使用料及び手数料は、315,543千円を計上した。うち合併関連経費は、督促手数料の増を見込んだ。
- (7) 国庫支出金は、1,346,490千円を計上し、うち合併関連経費は、保育所運営費負担金、児童扶養手当負担金及び生活保護費負担金の増を見込み、補正要因分は、被用者小学校第3学年終了前特例給付費負担金の増等を見込んだ。
- (8) 県支出金は、1,014,092千円を計上し、うち補正要因分は、衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査費委託金及び強い農業づくり交付金の増、私立保育所特別保育事業費負担金の減等を計上した。
- (9) 繰入金は、1,001,004千円を計上し、財政調整基金から687,534千円、減債基金から82,369千円、地域福祉基金から94,584千円、学校建設基金から120,000千円、文化振興基金から12,726千円のほか、特別会計から3,791千円を計上した。
- (10) 諸収入は、3,212,287千円を計上した。うち合併関連経費は、保育所管外受託事業収入の減等を計上し、補正要因分は、自治総合センターコミュニティ助成金を計上した。

- (11) 市債は、2,204,800千円を計上した。市税減税補てん債及び臨時財政対策債は、平成17年度の発行可能額を計上し、新規発行分については、旧市町の起債予定額を基本に計上した。合併特例債は、海上中学校建設事業債380,000千円を計上した。

3. 歳 出

歳出は、旧市町の通年予算見込額から、4月～6月の支出済額を差し引いた額に、合併関連経費と補正要因分を併せ編成した。

合併関連経費842,787千円の主なものとしては、総務費で庁舎改修工事58,197千円、電算システム統合業務委託料28,529千円、民生費で児童扶養手当45,947千円、私立保育所運営委託料321,251千円、管外保育委託料25,765千円、生活保護費143,230千円、消防費で防災行政無線設計業務委託料10,500千円、教育費で教育用備品費7,587千円等を見込んだ。

補正要因分692,287千円の主なものとしては、総務費で財政調整基金積立金515,497千円、民生費で児童扶養手当9,195千円、私立保育所運営費等補助金△1,588千円、私立保育所特別保育事業費補助金△8,697千円、農林水産業費で経営構造対策事業補助金35,020千円等を見込んだ。

- (1) 義務的経費は、9,212,584千円を計上し、人件費4,877,517千円、扶助費1,386,195千円、公債費2,948,872千円を計上した。
- (2) 投資的経費は、2,426,969千円を計上し、主なものは、海上中学校建設事業702,204千円、広域農業基盤整備事業122,779千円、1級5号線地方特定道路整備事業80,810千円等を計上した。
- (3) 物件費は、3,355,287千円を計上した。主なものは、委託料1,587,995千円で電算システム統合事業274,632千円、保育所運営費351,529千円、塵芥処理施設運営費188,165千円等を計上した。
- (4) 補助費等は、2,260,201千円を計上した。主なものは、公営企業会計への繰出金である病院事業会計1,117,304千円、水道事業会計151,385千円や東総衛生組合負担金153,433千円、旭市社会福祉協議会補助金27,815千円等を計上した。
- (5) 繰出金は、1,184,957千円を計上し、各特別会計に対する所要額を計上した。

平成17年度 旭市一般会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 市 税	3,678,136	19.0 %				
2 地 方 譲 与 税	548,776	2.8 %				
3 利 子 割 交 付 金	38,300	0.2 %				
4 配 当 割 交 付 金	9,857	0.1 %				
5 株式等譲渡所得割交付金	2,263	0.0 %				
6 地 方 消 費 税 交 付 金	511,670	2.6 %				
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	280,000	1.4 %				
8 地 方 特 例 交 付 金	113,172	0.6 %				
9 地 方 交 付 税	4,432,211	22.9 %				
10 交通安全対策特別交付金	15,761	0.1 %				
11 分 担 金 及 び 負 担 金	580,673	3.0 %	△ 28,803	△ 2.0 %		
12 使 用 料 及 び 手 数 料	315,543	1.6 %	50	0.0 %		
13 国 庫 支 出 金	1,346,490	6.9 %	85,891	5.9 %	2,336	3.2 %
14 県 支 出 金	1,014,092	5.2 %	2,712	0.2 %	68,131	93.6 %
15 財 産 収 入	76,264	0.4 %				
16 寄 附 金	8,701	0.0 %				
17 繰 入 金	1,001,004	5.2 %				
19 諸 収 入	3,212,287	16.6 %	1,402,453	95.9 %	2,300	3.2 %
20 市 債	2,204,800	11.4 %				
合 計	19,390,000	100.0 %	1,462,303	100.0 %	72,767	100.0 %
一 般 財 源	14,765,573	76.2 %				
特 定 財 源	4,624,427	23.8 %				
自 主 財 源	8,872,608	45.8 %				
依 存 財 源	10,517,392	54.2 %				

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 議 会 費	329,294	1.7 %	7,298	0.9 %		
2 総 務 費	3,267,426	16.9 %	247,177	29.3 %	569,246	82.3 %
3 民 生 費	3,917,004	20.2 %	536,594	63.7 %	67,328	9.7 %
4 衛 生 費	1,728,784	8.9 %	18,229	2.1 %	6,174	0.9 %
5 労 働 費	28,700	0.1 %			893	0.1 %
6 農 林 水 産 業 費	1,125,615	5.8 %	2,015	0.2 %	42,250	6.1 %
7 商 工 費	199,467	1.1 %	4,687	0.6 %	3,000	0.4 %
8 土 木 費	1,490,129	7.7 %	19	0.0 %	7,277	1.1 %
9 消 防 費	844,986	4.4 %	13,412	1.6 %		
10 教 育 費	2,196,471	11.3 %	13,355	1.6 %	2,116	0.3 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %				
12 公 債 費	2,948,918	15.2 %				
13 諸 支 出 金	1,269,199	6.5 %				
14 予 備 費	44,000	0.2 %			△ 6,000	△ 0.9 %
合 計	19,390,000	100.0 %	842,786	100.0 %	692,284	100.0 %

平成17年度 主要事業(7月～3月)

事業名	財 源 内 訳					
	予算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
庁舎改修事業	59,662					59,662
一部事務組合負担金(東総地区広域市町村圏事務組合)	466,344				55,434	410,910
広報活動費	32,735					32,735
新市「市の花」「市の木」制定事業	555					555
行政情報ネットワーク運用事業	13,076					13,076
広域情報ネットワーク運用事業	19,744					19,744
電算システム統合事業	279,457		140,000			139,457
コミュニティバス試行調査事業	12,183	4,722			1,640	5,821
コミュニティバス運行事業	21,384					21,384
新市合併記念式典費	4,307					4,307
戸籍電算化事業	34,804					34,804
市長選挙費	7,337					7,337
農業委員会委員選挙費	2,853					2,853
衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査費	32,000		32,000			
市議会議員選挙費	43,186					43,186
選挙公営費	40,330					40,330
旭市社会福祉協議会助成事業	27,815					27,815
旭市福祉協会助成事業	20,921					20,921
障害者(児)ホームヘルプ支援事業	26,960	16,148	8,072			2,740
障害者(児)デイサービス支援事業	20,972	11,512	5,754			3,706
障害者(児)ショートステイ支援事業	26,720	15,030	7,513			4,177
障害者施設訓練支援等事業	249,342	159,621	8,861			80,860
知的障害者グループホーム支援事業	6,993	3,088	2,420			1,485
中度心身障害者(児)医療費助成事業	5,764					5,764
重度心身障害者(児)医療費助成事業	70,685		45,449			25,236
身体障害者(児)補装具給付等事業	15,365	8,293	215			6,857
国民健康保険事業特別会計繰出金	229,286	81,905	40,951			106,430
シルバー人材センター助成事業	8,483					8,483
老人保健特別会計繰出金	271,997					271,997

平成17年度 主要事業(7月～3月)

事業名	財 源 内 訳					
	予算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
介護予防事業	18,034		187		1,855	15,992
緊急通報体制等整備事業	10,723					10,723
配食サービス事業	8,677		4,861		2,508	1,308
介護老人福祉手当支給事業	20,610					20,610
介護保険事業特別会計繰出金	293,114					293,114
児童扶養手当給付事業	150,401	112,704				37,697
児童手当給付事業	223,595	156,437	32,614			34,544
保育所運営費	567,229	128,240	64,543		345,020	29,426
延長保育促進事業	1,941	850				1,091
一時保育事業	3,736		1,461		2,105	170
私立保育所特別保育事業	34,786	10,490	7,534			16,762
私立保育所運営費等助成事業	57,806	24,763	8,809			24,234
生活保護扶助費	369,522	277,140			11,010	81,372
東総広域水道企業団負担金	349,740			347,800		1,940
基本健康診査事業	87,168	17,492	17,492			52,184
肝炎ウイルス検診事業	5,477	1,295	1,295			2,887
がん検診事業	46,241				1,541	44,700
感染症予防対策事業	22,398					22,398
乳幼児健康診査事業	17,209					17,209
乳幼児医療費助成事業	44,685		28,375		1,330	14,980
環境衛生対策推進事業	36,868				152	36,716
合併処理浄化槽設置促進事業	56,827	17,829	20,548			18,450
不法投棄防止活動事業	12,266		1,280			10,986
火葬場運営事業	32,858				4,858	28,000
一部事務組合負担金(東総衛生組合)	153,433					153,433
塵芥処理施設運営費	415,195				221,481	193,714
農業振興事務費	8,443					8,443
水田農業構造改革推進事業	29,392		2,735			26,657
園芸用廃プラスチック処理対策事業	7,981		3,936			4,045

平成17年度 主要事業(7月～3月)

事業名	財 源 内 訳					
	予算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
経営構造対策事業	110,020		110,020			
「原点回帰」飼料増産緊急対策事業	6,123		6,123			
先進的園芸農産産地づくり事業	11,824		10,638			1,186
家畜防疫対策事業	8,435					8,435
家畜排せつ物利活用施設整備事業	96,344		80,286			16,058
農村総合整備事業	20,528		15,100			5,428
基盤整備促進事業	13,672		9,180			4,492
県営担い手育成基盤整備事業	42,024			37,800		4,224
広域農業基盤整備事業	122,779			105,800		16,979
仁玉川補修事業	9,435					9,435
広域営農団地農道整備事業	4,255			3,800		455
農業集落排水事業特別会計繰出金	23,224					23,224
保安林植栽事業	4,860					4,860
漁業経営共済助成事業	6,639					6,639
地域水産物供給基盤整備事業	32,709		27,078		3,791	1,840
飯岡漁港航路浚渫事業	3,000				3,000	
水産基盤整備事業	15,400			13,800		1,600
商業活性化推進事業	8,030					8,030
企業誘致促進事業	11,053					11,053
観光イベント開催事業	10,644					10,644
道路新設改良事業	225,855					225,855
排水路整備事業	56,300			22,500		33,800
旭中央病院アクセス道(南北線)整備事業	10,605					10,605
1級2号線交通安全施設整備事業	34,511	16,500		5,400		12,611
1級5号線地方特定道路整備事業	80,810			72,000		8,810
防衛施設周辺民生安定事業	68,030	57,450				10,580
魅力アップモデル事業	20,800			14,500		6,300
旭駅前広場等整備事業	93,553			40,600	36,480	16,473
下水道事業特別会計繰出金	346,517					346,517

平成17年度 主要事業(7月～3月)

事業名	財 源 内 訳					
	予算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
袋公園整備事業	43,706	20,000		23,700		6
パークゴルフ場整備事業	13,345					13,345
消防施設整備事業	8,217					8,217
消防車両整備事業(常備消防)	36,171		4,048	27,400		4,723
消防団活動費	45,016					45,016
消防施設強化事業	2,053		660			1,393
消防施設整備事業	8,667			4,800		3,867
消防車両整備事業(非常備消防)	19,293		3,450	14,000		1,843
防災対策事業	15,214					15,214
防災基盤整備事業	13,708			2,300		11,408
幼稚園就園奨励事業	22,927	5,576				17,351
適応指導教室指導員配置事業	1,263					1,263
小学校施設改修事業	27,196					27,196
小学校教材備品等購入事業	12,718	1,025				11,693
小学校教諭補助員配置事業	7,640					7,640
放課後児童健全育成事業	21,887		6,442		4,845	10,600
中学校耐震診断調査事業	4,800					4,800
中学校施設改修事業	7,239					7,239
海上中学校建設事業	702,204	131,912		380,000	120,000	70,292
中学校教諭補助員配置事業	3,492					3,492
中学校英語指導助手配置事業	20,150				318	19,832
社会教育活動費	12,028		585		600	10,843
文化振興事業	31,073				20,373	10,700
第一学校給食センター運営費	189,547				142,205	47,342
第二学校給食センター運営費	97,174				77,906	19,268
第三学校給食センター運営費	34,778				25,609	9,169
水道事業会計繰出金	151,385					151,385
病院事業会計繰出金	1,117,304					1,117,304
土地開発基金繰出金	500				500	

平成17年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		5,924,000 千円
うち合併関連経費	歳入	45,419 千円
	歳出	5,480 千円
うち補正要因分	歳入	2,824 千円
	歳出	42,763 千円

2. 歳入

旧市町の通年予算見込額から4月～6月の収入済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費及び補正要因分を併せ編成した。

- (1) 国民健康保険税は、医療給付費分に2,403,626千円、介護納付金分に213,433千円、合計2,617,059千円を計上した。税率は、旧市町ごとの率である。
- (2) 使用料手数料は、560千円を計上した。このうち、合併関連経費は督促手数料の増を見込んだ。
- (3) 国庫支出金は、2,144,571千円を計上した。うち、補正要因分は高額医療費共同事業負担金の増を見込んだ。
- (4) 退職者医療にかかる療養給付費等交付金は、467,591千円を計上した。
- (5) 県支出金は、48,606千円を計上した。うち、補正要因分は高額医療費共同事業負担金の増及び保険証のカード化に伴う補助金を見込んだ。
- (6) 繰入金は、229,286千円を計上した。うち、合併関連経費として、人件費の一般会計への振替による減を見込んだ。
- (7) 諸収入は、285,160千円を計上した。うち、合併関連経費は人間ドック自己負担収入の減を見込んだ。
- (8) その他の収入は、共同事業交付金等に131,167千円を計上した。

3. 歳出

旧市町の通年予算見込額から4月～6月の支出済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費及び補正要因分を併せ編成した。

合併関連経費は、一般事務費の増、人件費の一般会計への振り替による減、妊産婦付加金と葬祭費の増、健康優良家庭表彰事業の増である。

補正要因分は、保険証のカード化経費の一般会計からの振替による増、保険給付費の増、老人保健拠出金の減、介護納付金と共同事業拠出金の増である。

- (1) 総務費は、一般事務費等で68,908千円を計上した。
- (2) 保険給付費は、3,951,377千円を計上した。
- (3) 老人保健拠出金は、1,034,394千円を計上した。
- (4) 介護納付金は、540,089千円を計上した。
- (5) 共同事業拠出金は、190,434千円を計上した。
- (6) 保健事業費は、短期人間ドック事業、健康優良家庭表彰事業等として24,694千円を計上した。
- (7) その他の支出は、基金積立金に2千円、公債費に1千円、諸支出金に54,101千円、予備費に60,000千円を計上した。

平成 17年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）

1. 歳 入

（単位：千円）

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 国民健康保険税	2,617,059	44.2 %				
2 一部負担金	2	0.0 %				
3 使用料及び手数料	560	0.0 %	192	0.4 %		
4 国庫支出金	2,144,571	36.2 %			912	32.3 %
5 療養給付費等交付金	467,591	7.9 %				
6 県支出金	48,606	0.8 %			1,912	67.7 %
7 共同事業交付金	131,163	2.2 %				
8 財産収入	2	0.0 %				
9 繰入金	229,286	3.9 %	△ 20,616	△ 45.4 %		
11 諸収入	285,160	4.8 %	65,843	145.0 %		
合 計	5,924,000	100.0 %	45,419	100.0 %	2,824	100.0 %

2. 歳 出

（単位：千円）

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総務費	68,908	1.2 %	△ 11,533	△ 210.5 %	3,591	8.4 %
2 保険給付費	3,951,377	66.7 %	14,632	267.0 %	121,688	284.6 %
3 老人保健拠出金	1,034,394	17.5 %			△ 99,218	△ 232.0 %
4 介護納付金	540,089	9.1 %			13,051	30.5 %
5 共同事業拠出金	190,434	3.2 %			3,651	8.5 %
6 保健事業費	24,694	0.4 %	2,381	43.5 %		
7 基金積立金	2	0.0 %				
8 公債費	1	0.0 %				
9 諸支出金	54,101	0.9 %				
10 予備費	60,000	1.0 %				
合 計	5,924,000	100.0 %	5,480	100.0 %	42,763	100.0 %

平成17年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月） 52,300 千円

2. 歳 入

旧海上町の通年予算見込額から4月～6月の収入済額を差し引いた額を基本として編成した。

- （1）診療収入は、外来収入に44,569千円、その他の診療収入に1,343千円、合計45,912千円を計上した。
- （2）繰入金は、財政調整基金繰入金に3,000千円、事業勘定繰入金に1千円、合計3,001千円を計上した。
- （3）諸収入は、3,371千円を計上した。
- （4）その他の収入は、使用料及び手数料等に12千円、国庫支出金に1千円、県支出金に1千円、財産収入に2千円を計上した。

3. 歳 出

旧海上町の通年予算見込額から4月～6月の支出済額を差し引いた額を基本として編成した。

- （1）総務費は、人件費および一般事務費として27,036千円を計上した。
- （2）医業費は、超音波診断装置の更新等に3,100千円、医療用消耗器材費に356千円、医薬品衛生材料費に19,659千円、合計23,115千円を計上した。
- （3）その他の支出は、施設整備費に50千円、基金積立金に1千円、公債費に1千円、諸支出金に1千円、予備費に2,096千円を計上した。

平成 17年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）

1. 歳 入

（単位：千円）

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 診 療 収 入	45,912	87.8 %				
2 使用料及び手数料	12	0.0 %				
3 国 庫 支 出 金	1	0.0 %				
4 県 支 出 金	1	0.0 %				
5 財 産 収 入	2	0.0 %				
6 繰 入 金	3,001	5.8 %				
8 諸 収 入	3,371	6.4 %				
合 計	52,300	100.0 %				

2. 歳 出

（単位：千円）

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総 務 費	27,036	51.7 %				
2 医 業 費	23,115	44.2 %				
3 施 設 整 備 費	50	0.1 %				
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %				
5 公 債 費	1	0.0 %				
6 諸 支 出 金	1	0.0 %				
7 予 備 費	2,096	4.0 %				
合 計	52,300	100.0 %				

平成17年度 旭市老人保健特別会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		3,831,800 千円
うち合併関連経費	歳入	23,523 千円
	歳出	5,174 千円
うち補正要因分	歳出	18,349 千円

2. 歳入

歳入は、旧市町の通年予算見込額から、4月～6月の収入済額を差し引いた額を基本として、合併関連経費を見込み編成した。

- (1) 支払基金交付金は、医療費交付金に 2,139,614 千円、審査支払手数料交付金に 17,836 千円、合計 2,157,450 千円を計上した。
- (2) 国庫支出金は、医療費負担金として 952,632 千円、事務費補助金として 1,764 千円、合計 954,396 千円を計上した。
- (3) 県支出金は、医療費負担金として 243,347 千円を計上した。
- (4) 繰入金は、一般会計から事務費繰入金に 11,799 千円、医療費繰入金に 260,198 千円、合計 271,997 千円を計上した。
- (5) 諸収入は、204,610 千円を計上した。

3. 歳出

歳出は、旧市町の通年予算見込額から、4月～6月の支出済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費及び補正要因分を併せ編成した。

合併関連経費は、事務費の増である。

補正要因分は、償還金の増である。

- (1) 総務費は、一般管理費として 14,142 千円を計上した。
- (2) 医療諸費は、医療給付費に 3,662,214 千円、医療費支給費に 59,216 千円、審査支払手数料に 17,849 千円、合計 3,739,279 千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に 28,379 千円、予備費に 50,000 千円を計上した。

平成17年度 旭市老人保健事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 支 払 基 金 交 付 金	2,157,450	56.3 %				
2 国 庫 支 出 金	954,396	24.9 %				
3 県 支 出 金	243,347	6.4 %				
4 繰 入 金	271,997	7.1 %				
6 諸 収 入	204,610	5.3 %	23,523	100.0 %		
合 計	3,831,800	100.0 %	23,523	100.0 %		

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総 務 費	14,142	0.4 %	5,174	100.0 %		
2 医 療 諸 費	3,739,279	97.6 %				
3 諸 支 出 金	28,379	0.7 %			18,349	100.0 %
4 予 備 費	50,000	1.3 %				
合 計	3,831,800	100.0 %	5,174	100.0 %	18,349	100.0 %

平成17年度 旭市介護保険事業特別会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		2,700,624千円
うち合併関連経費	歳入	72,913千円
	歳出	△2,352千円
うち補正要因分	歳入	7,679千円
	歳出	82,944千円

2. 歳入

旧市町の通年見込額から4月～6月の収入済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費及び補正要因分を併せ編成した。

補正要因分は、制度改正による保険給付費の増に対する交付額の増及び前年度保険給付費の清算による増を見込んだ。

- (1) 保険料は、旧市町の通年予算見込額から、4月～6月の収入済額を差し引いた額395,379千円を計上した。

保険料は旧市町ごとの保険料率である。

- (2) 国庫支出金は、介護給付費負担金現年度分に475,076千円、過年度分に718千円、調整交付金に179,249千円、合計655,043千円を計上した。

- (3) 支払基金交付金は、816,463千円を計上した。

- (4) 県支出金は、現年度分に281,491千円、過年度分に2,570千円、合計284,061千円を計上した。

- (5) 繰入金は、一般会計から、介護給付費繰入金に263,625千円、介護保険事務費繰入金に29,489千円、介護保険給付費準備基金から25,858千円、合計318,972千円を計上した。

- (6) 諸収入は、230,705千円を計上した。

3. 歳出

旧市町の通年見込額から4月～6月の支出済額を差し引いた額を基本として、これに合併関連経費の減及び補正要因分を併せ編成した。

合併関連経費は総務費の減、補正要因分は、制度改正による保険給付費の増、前年度保険給付費の清算による返還金の増、基金積立金の増を見込み計上した。

- (1) 総務費は46,502千円を計上した。

- (2) 保険給付費は、2,563,408千円を計上した。

- (3) 財政安定化基金拠出金は、2,928千円を計上した。

- (4) 基金積立金は29,880千円を計上した。

- (5) 諸支出金は37,906千円を計上した。

- (6) 予備費は20,000千円を計上した。

平成17年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 保 険 料	395,379	14.7 %				
2 国 庫 支 出 金	655,043	24.3 %			1,589	20.7 %
3 支 払 基 金 交 付 金	816,463	30.2 %			1,396	18.2 %
4 県 支 出 金	284,061	10.5 %			3,115	40.6 %
5 財 産 収 入	1	0.0 %				
6 繰 入 金	318,972	11.8 %			1,579	20.5 %
8 諸 収 入	230,705	8.5 %	72,913	100.0 %		
合 計	2,700,624	100.0 %	72,913	100.0 %	7,679	100.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総 務 費	46,502	1.7 %	△ 2,352	100.0 %		
2 保 険 給 付 費	2,563,408	94.9 %			4,368	5.3 %
3 財政安定化基金拠出金	2,928	0.1 %				
4 基 金 積 立 金	29,880	1.1 %			29,786	35.9 %
5 諸 支 出 金	37,906	1.4 %			36,735	44.3 %
6 予 備 費	20,000	0.8 %			12,055	14.5 %
合 計	2,700,624	100.0 %	△ 2,352	100.0 %	82,944	100.0 %

平成17年度 旭市下水道事業特別会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）		640,077千円
うち合併関連経費	歳入	7,480千円
うち補正要因分	歳入	△61,555千円
	歳出	△54,075千円

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成17年3月末には137.9haの区域が供用開始している。

平成17年度は、二袋地先1.8haの面整備工事を予定している。

また、処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し6年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳入

- (1) 分担金及び負担金は、43,443千円を計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、37,176千円を計上した。
- (3) 国庫支出金は、32,000千円を計上した。うち補正要因分△8,500千円は、国庫補助金内示により減を見込んだ。
- (4) 繰入金は、361,262千円を計上した。内訳は、一般会計からの繰入金346,517千円、旭市公共下水道財政調整基金から14,745千円とした。うち補正要因分△5,255千円は、基金繰入金の減を見込んだ。
- (5) 諸収入は、41,595千円を計上した。内訳は、下水道協会広報活動助成金100千円、消費税還付金5,000千円等を見込んだ。
- (6) 市債は、124,600千円を計上した。うち補正要因分△47,800千円は、歳出の減を見込んだ。

3. 歳出

- (1) 人件費は、一般事務関係及び施設維持管理関係職員分63,238千円を計上した。
- (2) 一般管理費及び下水道普及促進費等は、14,108千円を計上した。
- (3) 処理場維持管理費は、79,284千円を計上した。

【主な事業】

- ・運転業務委託 49,875千円
- ・汚泥等運搬処理業務委託 6,601千円
- ・光熱水費 6,414千円

- (4) 建設事業費は、177,039千円を計上した。うち補正要因分△54,075千円は、国庫補助金内示により管渠工事等の減を見込んだ。

【主な事業】

- ・幹線管渠整備委託(旭中央汚水幹線他) 77,550千円
- ・面整備工事〔二袋地先 1.8ha〕 73,605千円
- ・水道管切廻し工事負担金 21,000千円

- (5) 公債費は、303,408千円を計上した。
- (6) 予備費は、3,000千円計上した。

平成17年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 下水道事業負担金	43,443	6.8 %				
2 使用料・手数料	37,176	5.8 %				
3 国庫支出金	32,000	5.0 %			△ 8,500	13.8 %
4 財産収入	1	0.0 %				
5 繰入金	361,262	56.4 %			△ 5,255	8.5 %
7 諸収入	41,595	6.5 %	7,480	100.0 %		
8 市債	124,600	19.5 %			△ 47,800	77.7 %
合 計	640,077	100.0 %	7,480	100.0 %	△ 61,555	100.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総務費	54,822	8.5 %				
2 維持管理費	101,808	15.9 %				
3 工事費	177,039	27.7 %			△ 54,075	100.0 %
4 公債費	303,408	47.4 %				
5 予備費	3,000	0.5 %				
合 計	640,077	100.0 %			△ 54,075	100.0 %

平成17年度 旭市農業集落排水事業会計予算（7月～3月）の概要

1. 予算規模

平成17年度予算額（7月～3月）	42,769千円
うち合併関連経費 歳入	3,659千円
うち補正要因分 歳出	3,659千円

農業集落排水事業は、江ヶ崎地区と琴田地区の2地区について、農業用排水路などの公共水域の浄化のため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎地区については、平成10年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を4戸見込み、年度末の使用戸数210戸を予定した。

琴田地区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を7戸見込み、年度末の使用戸数86戸を予定した。

農業集落排水資源循環事業では、国への肥料登録が済み、農地還元に向けた取り組みの第一歩として公共施設での利用を図っていく。

2. 歳入

- (1) 分担金及び負担金は、未計上とした。
- (2) 使用料及び手数料は、10,742千円を計上した。
- (3) 繰入金は、23,224千円を計上した。
- (4) 諸収入は、8,803千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、人件費及び一般管理費で、5,112千円を計上した。
- (2) 事業費は、処理施設の維持管理費や汚泥の資源循環費等で、15,000千円を計上した。

【主な事業】

・江ヶ崎地区排水施設維持管理事業	9,109千円
・琴田地区排水施設維持管理事業	5,270千円
・資源循環事業	121千円
・農業集落排水建設事業	500千円

- (3) 公債費は、18,367千円を計上した。
- (4) 繰出金は、3,790千円を計上した。
- (5) 予備費は、500千円を計上した。

平成17年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
2 使用料及び手数料	10,742	25.1 %				
3 繰 入 金	23,224	54.3 %				
4 諸 収 入	8,803	20.6 %	3,659	100.0 %		
合 計	42,769	100.0 %	3,659	100.0 %		

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	17年度(7月～3月)		左 の う ち			
	予 算 額	構 成 比	合併関連経費	構 成 比	補正要因分	構 成 比
1 総 務 費	5,112	11.9 %				
2 事 業 費	15,000	35.1 %			1,549	42.3 %
3 公 債 費	18,367	42.9 %				
4 繰 出 金	3,790	8.9 %			2,110	57.7 %
5 予 備 費	500	1.2 %				
合 計	42,769	100.0 %			3,659	100.0 %

平成17年度 旭市水道事業会計予算（7月～3月）の概要

1 業務の予定量

(1) 給 水 件 数

年度末の給水件数を17,958件予定した。

(2) 給 水 量

給水量を4,902,109m³（1日平均給水量17,891m³）予定した。

2 収益的収入及び支出

(1) 事業収益を1,379,897千円、事業費用を1,411,595千円計上した。

当年度見込まれる純損失は、消費税抜きで30,860千円（消費税込みで31,698千円）が予定される。

(2) 水道料金収入は、旧市町ごとに算定した通年予算額1,381,726千円から6月末決算見込額321,324千円を差引いた額1,060,402千円を計上した。

受水費については、旧市町ごとに算出した予算見込み額を集計し、666,668千円を計上した。

(3) 補助金は、高料金対策として一般会計から153,349千円、県から113,981千円を計上した。

(4) 構築物等有形固定資産の減価償却費195,530千円、企業債の支払利息を241,729千円計上した。

3 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入を69,440千円、資本的支出を502,998千円計上した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額433,558千円は、前事業期分損益勘定留保資金で補填する。

(2) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、21,740千円を計上した。

(3) 建設改良として配水管布設工事等に52,516千円を計上した。

(4) 企業債の償還元金は、448,482千円を計上した。

平成17年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 料 金 収 入	1,060,402	76.8 %
2 他 会 計 負 担 金	2,997	0.2 %
3 他 会 計 補 助 金	153,349	11.1 %
4 県 補 助 金	113,981	8.3 %
5 そ の 他 収 入	49,168	3.6 %
合 計	1,379,897	100.0 %

収益的支出

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 人 件 費	105,055	7.4 %
2 動 力 費	9,998	0.7 %
3 修 繕 費	88,242	6.3 %
4 受 水 費	666,668	47.2 %
5 減 価 償 却 費	195,530	13.9 %
6 支 払 利 息	241,729	17.1 %
7 そ の 他 支 出	98,693	7.0 %
8 特 別 損 失	2,180	0.2 %
9 予 備 費	3,500	0.2 %
合 計	1,411,595	100.0 %

資本的収入

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 企 業 債	46,700	67.3 %
2 負 担 金	1,000	1.4 %
3 給 水 申 込 納 付 金	21,740	31.3 %
合 計	69,440	100.0 %

資本的支出

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 拡 張 工 事 費	49,556	9.9 %
2 固 定 資 産 取 得 費	2,960	0.6 %
3 企 業 債 償 還 金	448,482	89.2 %
4 予 備 費	2,000	0.3 %
合 計	502,998	100.0 %

平成17年度 旭市病院事業会計予算（7月～3月）の概要

1. 業務の予定量

入院患者数を257,200人、外来患者数を649,650人、介護老人保健施設入所者数を25,750人、通所者数を3,110人、養護老人ホーム入所者数を13,420人、短期入所者数を820人、特別養護老人ホーム入所者数を13,700人、短期入所者数を410人、ケアハウス入所者数を10,690人見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 病院事業収益は21,601,742千円、病院事業費用は21,559,976千円を計上した。純利益は41,766千円。
- (2) 入院収益は10,034,305千円、外来収益は8,687,645千円を計上した。4月から6月の患者数、診療単価の実績を勘案し計上した。
- (3) 補助金は、運営費に対する国・県からのもので218,435千円を計上した。
- (4) 負担金交付金は一般会計からの繰入金で995,588千円を計上した。
- (5) 給与費は、病院職員にかかるもので9,686,768千円を計上した。
- (6) 材料費は、薬品、診療材料、給食材料などで6,618,730千円を計上した。
- (7) 経費は、燃料費と委託費の増額を見込み1,653,264千円を計上した。
- (8) 減価償却費は、建物や器具備品などの償却で1,311,253千円を計上した。
- (9) 支払利息及び企業債取扱諸費は、企業債利息などで476,611千円を計上した。
- (10) 雑損失は、消費税雑損失などで390,560千円を計上した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入は803,675千円、資本的支出は3,851,273千円を計上した。
- (2) 企業債は、病院情報システム設備整備事業に係る起債として、800,000千円を計上した。
- (3) 工事費は、医師宿舎新築改良工事により466,200千円を計上した。
- (4) 資産購入費は、病院情報システム、医療機械器具等により2,316,426千円を計上した。
- (5) 企業債償還金は、1,068,647千円を計上した。

平成 17 年度 旭市病院事業会計予算

収益的収入

(単位：千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 医 業 収 益	19,368,643	89.7 %
入 院 収 益	10,034,305	46.5 %
外 来 収 益	8,687,645	40.2 %
そ の 他 医 業 収 益	627,712	2.9 %
介 護 保 険 事 業 収 益	18,981	0.1 %
2 医 業 外 収 益	1,426,988	6.6 %
受 取 利 息 配 当 金	23,495	0.1 %
補 助 金	218,435	1.0 %
負 担 金 交 付 金	995,588	4.6 %
患 者 外 給 食 収 益	3,306	0.0 %
そ の 他 医 業 外 収 益	186,164	0.9 %
3 看 護 師 養 成 事 業 収 益	124,968	0.6 %
4 介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 収 益	362,158	1.7 %
5 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	110,836	0.5 %
6 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	158,205	0.7 %
7 ケ ア ハ ウ ス 事 業 収 益	49,944	0.2 %
合 計	21,601,742	100.0 %

収益的支出

(単位：千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 医 業 費 用	19,437,624	90.2 %
給 与 費	9,686,768	44.9 %
材 料 費	6,618,730	30.7 %
経 費	1,653,264	7.7 %
減 価 償 却 費	1,311,253	6.1 %
資 産 減 耗 費	40,100	0.2 %
研 究 研 修 費	127,509	0.6 %
2 医 業 外 費 用	1,165,375	5.4 %
支払利息及び企業債取扱諸費	476,611	2.2 %
患 者 外 給 食 材 料 費	1,574	0.0 %
雑 損 失	390,560	1.8 %
繰 延 勘 定 償 却	276,400	1.3 %
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	20,230	0.1 %
3 看 護 師 確 保 対 策 事 業 費 用	233,030	1.1 %
4 介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 費 用	376,053	1.7 %
5 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	111,347	0.5 %
6 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	179,161	0.8 %
7 ケ ア ハ ウ ス 事 業 費 用	57,386	0.3 %
合 計	21,559,976	100.0 %

資本的收入

(単位：千円)

区 分	1 7 年度 (7 月～3 月)	
	予 算 額	構 成 比
1 企 業 債	800,000	99.6 %
2 補 助 金	2,625	0.3 %
3 固 定 資 産 売 却 代 金	1,050	0.1 %
合 計	803,675	100.0 %

資本の支出

(単位：千円)

区 分	1 7 年度 (7 月～3 月)	
	予 算 額	構 成 比
1 建 設 改 良 費	2,782,626	72.3 %
2 企 業 債 償 還 金	1,068,647	27.7 %
合 計	3,851,273	100.0 %

平成17年度 旭市国民宿舎事業会計予算（7月～3月）の概要

1. 業務の予定量

（1）客室数

利用者を受け入れる客室数を39室、広間を3室、会議室を1室とした。

（2）利用者数

宿泊利用者を16,215人、休憩利用者を10,069人予定した。

（3）一日平均利用者数

一日平均の利用者数は、宿泊利用者を59人、休憩利用者を37人予定した。

2. 収益的収入及び支出

（1）事業収益は、宿泊利用者16,215人、休憩利用者10,069人、計26,284人を見込み、185,710千円を計上した。事業費用は、事業収益に対応する宿舎経費等を見込み、167,925千円を計上した。年度末に見込まれる純利益は、消費税抜きで16,710千円、消費税込で17,785千円が予定される。

（2）宿泊料収入は、65,258千円を見込み、消費税を加算して68,521千円を計上した。食事料収入は、76,908千円を見込み、消費税を加算して80,754千円を計上した。酒類及び飲料収入は、14,626千円に消費税を加算して15,358千円を計上した。売店収入は、11,022千円に消費税を加算して11,574千円を計上した。

（3）食事材料費は、28,777千円に消費税を加算して30,216千円を計上した。酒類及び飲料材料費は、6,396千円に消費税を加算して6,716千円を計上した。売店材料費は、6,699千円に消費税を加算して7,034千円を計上した。

（4）合併関連経費として、印刷製本費223千円を計上した。

（5）9月補正分として、料金改定による収益増加分6,816千円、費用増加分2,468千円を計上した。また、売店機能向上による売上増加分1,865千円、材料費の増加分1,306千円を計上した。

3 資本的支出

（1）資本的支出は、建設改良費として、21,573千円を計上した。工事費は、新館空調設備の老朽化に伴う改良工事に20,490千円を計上した。資産購入費は、客室用備品及び食堂用備品等の購入に1,083千円を計上した。

（2）企業債償還金に2,582千円を計上した。

（3）予備費に1,000千円を計上した。

（4）資本的収支不足額25,155千円は、損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんを予定した。

平成17年度 旭市国民宿舍事業会計予算

収益的収入

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 宿 泊 料 収 入	68,521	36.9 %
2 食 事 料 収 入	80,754	43.5 %
3 酒 類 及 び 飲 料 収 入	15,358	8.3 %
4 売 店 収 入	11,574	6.2 %
5 補 助 金	820	0.4 %
6 そ の 他 収 入	8,683	4.7 %
合 計	185,710	100.0 %

収益的支出

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 人 件 費	66,060	39.3 %
2 食 事 材 料 費	30,216	18.0 %
3 酒 類 及 び 飲 料 材 料 費	6,716	4.0 %
4 売 店 材 料 費	7,034	4.2 %
5 原 価 償 却 費	10,010	6.0 %
6 支 払 利 息	240	0.1 %
7 消 費 税	3,526	2.1 %
8 そ の 他 支 出	41,123	24.5 %
9 予 備 費	3,000	1.8 %
合 計	167,925	100.0 %

資本的支出

(単位:千円)

区 分	17年度 (7月～3月)	
	予 算 額	構 成 比
1 工 事 費	20,490	81.5 %
2 資 産 購 入 費	1,083	4.3 %
3 企 業 債 償 還 金	2,582	10.3 %
4 予 備 費	1,000	3.9 %
合 計	25,155	100.0 %